

の傾度は暖冬の、正の傾度は並冬または寒冬の目安になるかも知れない。

d) ここで取扱った本邦付近月平均 500mb 高度傾度のイソプレットを作ると、極東の高層平均図の推移が簡単な型であらわされ、これにより、類似年を見えだすのに便利である。

最後に有益なる助言を与えられた須田建博士に感謝する。

文 献

- 1) 気象庁：昭和34年6月，北半球500mb 等圧面高度半旬，月平均値。
- 2) 安藤正次，1957：北半球の空気量の変動から見た大気環流（第3報），研究時報，8，870～877。
- 3) K. Suda and T. Asakura (1955)：A Study on the Unusual "Baiu" Season in 1954 by Means of Northern Hemisphere Upper Air Mean-Charts. Journ. Met. 31, 173～193.

気象の英語 (25)

26. the same (つづき)

意味を強めるとき日本語では“全く同じ”というが，英語では“quite the same”はかえって意味が弱くなって，これは，“ほとんど同じ”という意味である。quite に限らず，much でも substantially でもそうである。“Quite a few”が“相当の数の”になると似ている。

Quite the same=much the same=almost the same.

substantially the same=大体同じ

では same を強める時は，何を使うかという点で，“同一の”時は very か self を用い，“同種の”時は exactly などを用いる。The very same, the self-same, exactly the same などが the same の強い形である。また this same, that same は this, that の強意形である。

The same の用い方でおもしろいのは“～も同様である”，という時の表現で，これに次のような書き方がある。たとえば

日本でも同様である。

=The same is true in Japan.

=The same holds good of Japan.

=The same may be said of Japan.

=It is the same in Japan.

“～と同じ”では as を使うことは前に述べた。たとえば“前と同じ”は“the same as before”であるが，“～に対して同じ”“～にとって同じ”という時は，to を使う。たとえば“Merry Christmas”に対して，君もおめでとう，という意味で，“The same to you”というのはこれである。“～の場合にも同じ”の時は with が使われる。たとえば，It is the same with the earth as with the moon.=地球についても月についても同様である。元来 with は普通とは違う特別の場合をあげる

時に使われるもので，例として適切でないかもしれないが，たとえば，The Emperor is, with some Japanese, the religious symbol of the state. という時は，ある日本人の場合には特別で，一般には，The Emperor is not a religious symbol.なのだ，ということが言外にあるのである。

27. center (centre), middle および midst

合衆国では center を使い，イギリスでは centre を使うことが多いことはご承知のとおり。さて center と middle との違いだが，まず ① middle の方は時間にも空間にも使えるが，center は空間に対してが主である。また ② middle は両端から等距離にある点または部分をさすのに対して，center の方は元来が円，球または正多面体の正確な中心点を指す。したがって，③ middle の方は幾分かぼんやりしているが，center の方は正確さを暗示する。

したがって，“台風の中心”は“the center of the typhoon”，“ハリケーンの中心気圧”は，“the central pressure of the hurricane”。また“台風の中心域”は“the central area of the typhoon”のように area をつけるのが普通。“流れのまん中”は両岸から等距離なところだから，middle を使い，“the middle of the stream”である。

使う前置詞も，center と middle では違い，center では at を使い，“at the center of”といい，middle の方は in を使い，“in the middle of”というのが普通である。

center, middle に似た話に，もう一つ midst がある。これは，まわりをとりかこまれているという意味を表わす。“the midst of a storm” = “あらしの真只中”，はあらしでまわりをとりかこまれていることを示すのである。